

小麦緊急情報（麦赤かび防除）

令和8年4月14日
J A 福岡大城
南筑後普及指導センター
久留米普及指導センター

3月中旬以降、平年に比べ降水量が多く、数日周期で降雨があるため、高温多湿となり、赤かび病が発生しやすい条件となっています。

そのため、赤かび病に弱い品種（ちくしW2号）はもちろん、その他の品種（はるしずく、シロガネコムギ）についても、必ず2回防除を実施してください。

●赤かび病防除

1回目防除の7日～10日後に**2回目の防除**を実施します。

	薬剤名	10a 当たり使用量	備考
粉剤体系	トップジンM粉剤DL	3～4 kg	2回以内 収穫14日前まで
液剤体系	ミラビスフロアブル	2,000倍 100L	2回以内 大麦：収穫14日前 まで
無人航空機 体系	ミラビスフロアブル	16倍 0.8L	小麦：収穫7日前 まで

※使用回数および使用時期を十分確認したうえで散布してください。

●感染好適条件

- ① 日最高気温 15℃以上、日最低気温 10℃以上
- ② 湿度 80%以上もしくは降雨直後

農薬使用上の注意

- 1 散布前に必ず農薬ラベル（①適用作物、②使用量や希釈倍数、③使用時期や総使用回数、④有効期限 等）を確認！
- 2 散布時には近隣作物や住宅街への飛散防止を徹底！
- 3 散布後は必ず散布器具（タンク、ホース等）を洗浄！
- 4 防除履歴の正確な記帳！